



hkh では、「^{いしんさくそく}以身作則（遵法）」「^{とくはじぎょうのもと}徳者事業之基」を経営理念に、「安全第一」「奉仕第二」「収益第三」を経営の信条としております。そして、信用組合の設立理念である相互扶助の精神に基づき、組合員を中心とした茨城県内の中小事業者等と生活者の経済活動を側面から支援し、地域社会の発展及び公共の福祉に貢献する金融機関を目指してまいりました。

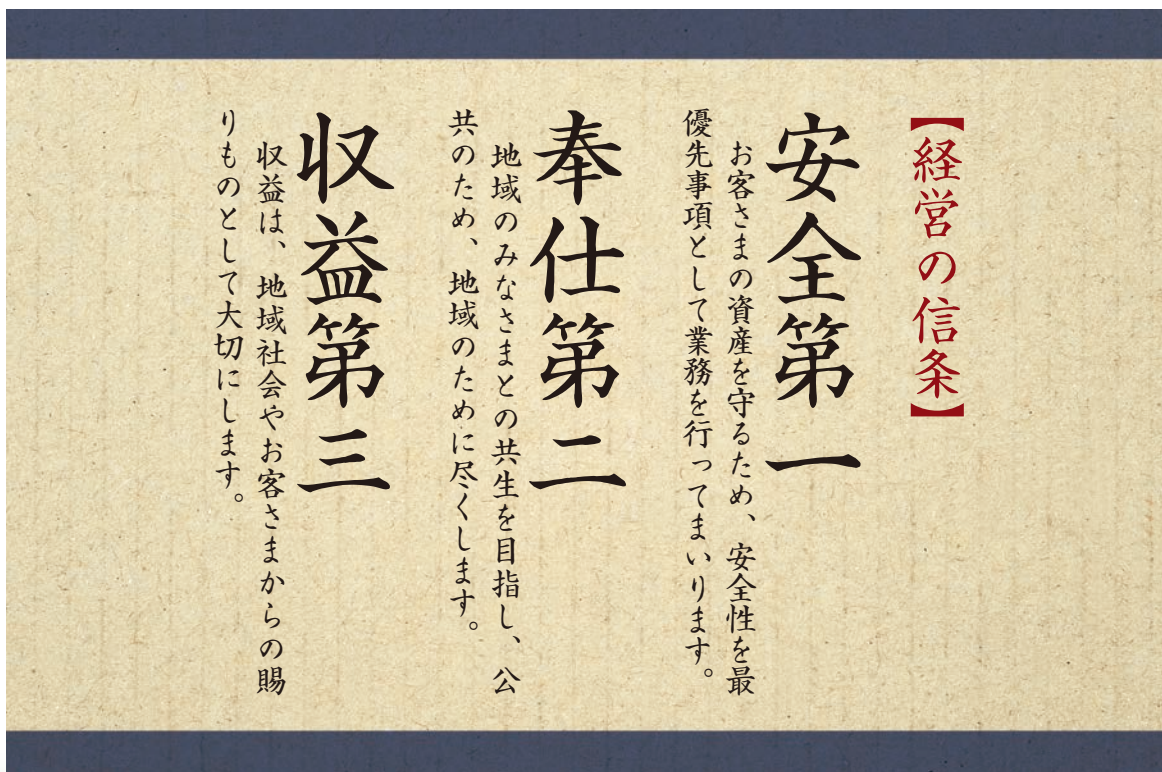
hkh は、これからもお客さま一人ひとりと心の通い合う、きめ細かなサービスを提供していくことを通じて、その使命達成に努めてまいります。

^{いしんさくそく}
「以身作則」
 コンプライアンス

ここでいうところの則とは、1. 則るべき物事、2. 標準として守るべき事柄、です。以身作則とは、総てにおいて、自ら守るべき規則を決めて、模範となる行動をすることを指します。そして、どんなに小さな規則でも決めたことは必ず守る、それが信頼獲得への近道であり、安全経営の基本と考えます。

^{とくはじぎょうのもと}
「徳者事業之基」

人には人徳があるように、企業にも徳が求められます。企業の徳には、ごまかしのない営業、相互信頼の確立、そして胸を張って仕事ができること、これらが必要です。職員一人ひとりの誠実さが企業の徳を形成します。





第10次中期経営計画

現在 **thhh** は、第10次中期経営計画（計画期間3年）に取り組んでおり、令和5年度はその2年目となります。本計画では、将来の構想（ビジョン）を『笑顔と活力のある地域社会をお客さまと共に創る金融機関』として、3つの基本方針「お客さまに寄り添ったサポートの実施」、「お客さまを応援できる人才の育成」、「地域を支える持続可能な経営基盤の確立」のもと、お客さま・職員・地域の成長の好循環を実現し、地域経済の活性化と持続可能なビジネスモデルを確立させるべく業務に取り組んでまいります。

将来の構想(ビジョン)

笑顔と活力のある地域社会を お客さまと共に創る金融機関

基本方針及び具体的取組み

お客さまに寄り添ったサポートの実施

- ・ニーズに応じた厚みのある本業支援
- ・お客さまの状況に応じた迅速な資金繰り支援
- ・外部専門家と連携した支援の実施
- ・職域サポート制度の普及・活用
- ・資産形成のサポート強化 等

お客さまを応援できる人才の育成

- ・融資・本業支援スキルの向上
- ・女性・若手職員のサポート強化
- ・能力・特性に応じた適切な人員配置
- ・顧客支援にあたる人員の増加
- ・お客さま本位の業務運営の浸透 等

地域を支える持続可能な経営基盤の確立

- ・営業店・本部事務の効率化
- ・マネロン・テロ資金供与対策に関する態勢強化
- ・サイバーセキュリティ管理態勢の強化
- ・有価証券ポートフォリオの再構築
- ・市場リスク・金利リスク管理態勢の強化 等

お客さま
の成長

職員
の成長

地域
の成長